

学校教育目標「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「心を高める生徒」「たくましい生徒」



# おぢか中だより

小値賀町立小値賀中学校  
文責：校長 上野公洋

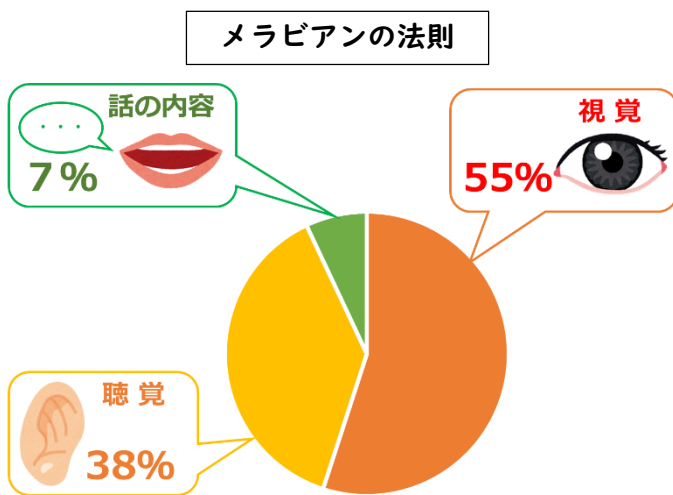
## □■□■□■□■ 2学期スタート（2学期始業式 校長挨拶から）□■□■□■□■

「今日、学校に来るのが憂鬱だった人」生徒の皆さんに聞いてみました。8割ぐらいの生徒が手を挙げました。次に、職員にも同じことを聞いてみました。8割以上の職員が手を挙げました。子どもでも、大人でも、始まりというのに対して不安な気持ちになってしまうものです。不安だけでも、新たな目標をもって2学期に臨もうとしている生徒の皆さんを誇りに思います。

1学期の終業式に、竹の「節目」の話をしました。竹は、節目をもつことで、そのしなり・弾力性だけでなく、強さを増すことができます。今日、2学期の最初の日に始業式が行われるのも、夏休みの生活にけじめをつけて、不安を吹き飛ばし、これからの2学期の生活を頑張っていこうとする節目とするためです。これからの2学期の大きな成長につながるよう、生徒の皆さんの「2学期は〇〇を頑張ろう！」という今の気持ちを職員一同で支えていきます。

\*\*\*\*\*

1学期の教育週間の際に、挨拶の大切さについても話しました。挨拶は、コミュニケーションの第一歩です。今回は、挨拶を含めたコミュニケーションの際に意識してほしいこと、「メラビアンの法則」について話しました。ビジネス界では、プレゼンテーションなどのコミュニケーション・スキルとして、メラビアンの法則というのが有名です。アメリカ人の心理学者アルバート・メラビアンは、感情や態度について矛盾したメッセージが発せられたときの人の



受け止め方について、人の行動が他人にどのように影響を及ぼすかということを研究しました。その結果、話の内容などの言語情報が7%、口調や話の早さなどの聴覚情報が38%、見た目などの視覚情報が55%の割合で影響していることがわかりました。

コロナ禍でマスク生活を送る中で、人の表情がわかりづらくなりました。自分の真意が相手に伝わりにくくなっているのではないのでしょうか。「ありがとう」という言葉が感謝の意として正確に相手に伝わるためには、抑揚をつけた口調（聴覚）や目や口元などの表情（視覚）も意識して表現していかなければなりません。

2学期は、体育祭や学習発表会をはじめ、様々な表現の場があります。生徒の皆さん一人ひとりがコミュニケーションを楽しみ、充実した2学期となることを願っています。

□■□■□■□■□■□■ レインボーノート表彰（1学期） □■□■□■□■□■□■

レインボーノート（自主学習ノート）の取組が顕著だった生徒を以下のとおり表彰しました。

**努力賞** … 記入したページ数が多かった生徒

- 1年 濱田 乃愛さん 116ページ
- 2年 土田 怜生さん・長谷川 心晴さん 135ページ
- 3年 中野 友稀さん 144ページ



**優秀賞** … 取組に工夫が見られた生徒

1年 幡銚 菜月さん

その時の自分に必要な学習を考えながら、毎日工夫して取り組むことができました。図やイラストを描き込んで分かりやすくまとめたり、自分がその漢字のどこを間違いやすいか分析しながらポイントを書き込んだり、大事なところは分かりやすくペンでまとめたり、いつも学習を楽しんでいるような印象を受けるノートでした。これからの取組も楽しみです。

2年 用田 楓高さん

学習の目的が明確で、自分にとって必要な学習を毎日考えてレインボーノートに取り組みました。授業で理解不足だった内容に取り組んだり、不安な点を付箋に質問を書いたり、直接教師に聞いたりするなど、レインボーノートを最大限に活用しました。1ページをこなすというよりも、分かるまでやる、という意識の高さを感じました。時には1ページ以上取り組むこともありました。まさに学力向上のための取組でした。

3年 小崎 琴音さん

全てのページにおいて、小さな字で隙間なく書いてあり、レインボーノートを使った学習に本気で取り組んでいることが伺えました。教科によっては4分割、5分割してたくさんの問題を解いたり、漢字を書いたりしていました。また、蛍光ペンで強調したいポイントを示して、とても丁寧に見やすく書いているのもよかったです。

1日1ページ埋めることは大変です。しかし、「継続は力なり」。その努力は、必ず学力の向上につながり成果となってあらわれます。夢実現のために虹色のノートの橋が架けられますように。

学校評価アンケートでもご指摘いただいておりますが、レインボーノート取組の在り方、タブレット端末の家庭での活用については、現在、学校でも改善を検討しております。タブレット・ドリル（e-ライブラリ）等も積極的に家庭学習に取り入れていきたいと考えております。家庭学習の習慣化、主体的な学習の充実のために、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

□■□■□■□■□■□■□■ 9月の行事予定 □■□■□■□■□■□■□■

1	(金)	体育祭会場設営 合同練習	16	(土)	
2	(土)		17	(日)	
3	(日)	中高合同体育祭	18	(月)	敬老の日
4	(月)	振替休日 体育祭予備日①	19	(火)	
5	(火)	体育祭予備日② 専門委員会	20	(水)	1年野外宿泊学習（野崎島）
6	(水)		21	(木)	1年野外宿泊学習（野崎島）
7	(木)	生徒集会	22	(金)	
8	(金)	身体測定 1年高齢者体験	23	(土)	秋分の日
9	(土)		24	(日)	
10	(日)	西高祭	25	(月)	3年高校入試説明会
11	(月)		26	(火)	
12	(火)		27	(水)	
13	(水)		28	(木)	弁当の日
14	(木)	弁当の日	29	(金)	生徒集会 生活アンケート 数検
15	(金)	アーティスト・イン・アイランド	30	(土)	

